



コロナ禍でも大切なことは  
～1年目岡山県職員として～

市町村課行政班は、国と市町村の間に立ち、行政面から市町村を支えています。私は業務の一つとして住基ネットを担当しています。住基ネットは、個人情報をネットワークで繋ぐ、デジタル社会にとって不可欠な情報基盤です。現在推進されている行政のデジタル化の一翼として、市民により良質な行政サービスを提供すべく、管理しています。コロナ禍で従来の日常が失われつつある中でも大切なことは、国と地方とのコミュニケーションだと思います。愛する第二の故郷岡山県のため、国と市町村の架け橋になれるよう日々奮闘しています。

梅原 真央 岡山県県民生活部市町村課行政班  
UMEBARA Mao

令和2年度入省

岡山市コミュニティサイクル「ももちゃり」(自転車)を利用して通勤しています。一日の予定を考えながら、通勤ラッシュとは無縁の爽やかな出勤です。登庁後はメールと新聞チェックを素早くこなします。



登庁  
8:00

始業と同時に市町村からの問合せに対応します。行政班は問合せが多く、電話が絶えず掛かってくることもあります。最近はマイナンバーカード関連が多く、関係各課との連携も大切です。



始業  
9:00

市町村の給与制度について協議します。市町村から受ける問合せを通じて日々私自身、制度を勉強中です。市町村課には県内市町村からの研修生が多く在籍し、市町村目録でのアドバイスももらえます。



課内協議  
10:00

選挙当日業務や鳥インフルエンザ対応、新型コロナウイルス軽症者宿泊施設対応等には担当や課を超え、全庁的に対応に当たります。写真は岡山県知事選挙立候補受付対応時のものです。



イレギュラー業務  
14:00

今年度2回に分けられた人事院勧告についての説明をオンラインで視聴します。視聴後は市町村担当者が対応しやすいように、正確かつ簡潔に情報提供をします。市町村から信頼してもらえるよう、迅速さが大切です。



オンライン説明会  
16:00



登庁  
9:30



情報収集  
10:00



昼食  
12:00



事業者と打合せ  
14:00



退庁  
19:00

省内LANで共有されているスケジュールから上司と自分のその日一日の流れを確認し、仕事の期限と重要度から優先順位をつけて仕事にとりかかります。

行政官として、社会の動きにアンテナを高く張るよう心掛けています。総理や大臣の発言、事業者のプレスリリースや株価、外国の動向、他省庁の会議や法改正の動きをチェックし、今後必要になってくる仕事に見当を付けます。

新たな事業に関する電気通信事業法上の取扱いについて、事業者からの相談を受けています。新型コロナウイルス感染症の影響で、最近ほとんどの打合せをオンラインで行っています。

この日の退庁後は、総務省が提供しているオンライン英語研修を受講しました。英語を使う仕事も多いため、日々の勉強は欠かせません。退庁後は他省庁や学生時代の友人と飲みに行くこともあれば、家でゆっくりすることもあります。

情報通信は、生活に必要な不可欠な基盤であり、事業創出や生産性向上などの経済活動の促進や、安心・安全な社会の実現、医療・教育・行政等の各分野における社会的課題の解決に資するなど、その役割は極めて重要です。

私が所属する事業政策課では、日々変化する電気通信市場における健全な競争環境と利用者利益の確保を実現するため、電気通信事業法をはじめとした制度整備を行っています。国民の声に耳を傾け、事業者の状況を把握し、ダイナミックに変化する市場における制度のあるべき姿を日々模索しています。

総合通信基盤局電気通信事業部事業政策課  
NARITA Asami

成田 明未

令和2年度入省



制度の未来を考える



先輩からのメッセージ

# 技術系